

原発不明がん、支持療法・緩和ケアの治験情報

2024/3/27現在

治験依頼者	公開年月日	臨床試験ID	治験名	治験のフェーズ	治験成分記号（治験薬一般名）	研究・治験の目的	実施状況
ICONクリニカルリサーチ合同会社	2021年5月25日	JRCT2031210113	HER2異常固形癌を対象としたtucatinib及びトラスツズマブのバスケット試験	2	Tucatinib	治療歴がある、局所進行性、切除不能又は転移性のヒト上皮増殖因子受容体2（HER2）過剰発現／増幅又は変異固形癌を有する被験者を対象として、tucatinibをトラスツズマブと併用投与した場合の抗腫瘍活性を評価する	終了
ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	2022年10月28日	JRCT2031220422	他のluspatercept（ACE-536）臨床試験への参加歴を有する被験者を対象とした長期安全性を評価する第3b相非盲検単群継続試験	3	luspatercept	他のluspatercept臨床試験への参加歴を有する被験者を対象に、luspaterceptの長期安全性（急性骨髄性白血病【AML】への移行及び／又は他の悪性腫瘍／前悪性病変を含む）を評価する。	募集中
	2022年1月21日	JRCT2011210063	完全寛解にある日本人急性骨髄性白血病患者を対象とした維持療法としての経口用アザシチジン又はプラセボと最良支持療法との併用療法を検討する試験	2	azacitidine	<ul style="list-style-type: none"> <li>強力な寛解導入療法（地固め療法の有無を問わない）による寛解導入療法後に初回CR又はCRIを達成した55歳以上の日本人AML被験者を対象に、RFSを指標として維持療法としてのCC-486の有効性を評価する</li> <li>OS、CR/CRIから再発までの期間及び投与中止までの期間に対する、維持療法としてのCC-486の効果を判定する</li> <li>安全性、忍容性を評価する</li> <li>PKを評価する</li> <li>HRQoLに対するCC-486の効果を評価する</li> </ul>	募集中
	2021年1月15日	JRCT2071200083	赤血球輸血を必要とする、JAK2阻害剤を投与中の骨髄増殖性腫瘍関連骨髄線維症患者を対象に、Luspatercept（ACE-536）の有効性及び安全性をプラセボと比較する、第3相二重盲検ランダム化試験	3	luspatercept	本治験の主要目的は、赤血球（RBC）輸血を必要とする、ヤヌスキナーゼ2（JAK2）阻害剤を投与中の骨髄増殖性腫瘍（MPN）関連骨髄線維症（MF）患者を対象に、貧血の治療としてluspaterceptの有効性をプラセボと比較して評価することである。	募集中
マルホ株式会社	2022年10月28日	JRCT2031220421	M529101の頭頸部がん患者のがん治療に伴う口腔粘膜炎の疼痛に対する第II相、ランダム化、プラセボ対照、二重盲検、用量漸増、並行群間比較、多施設試験	2	M5291	頭頸部がんのがん治療に伴う口腔粘膜炎の疼痛を有する患者を対象に、M529101を単回投与した際の有効性、安全性及び薬物動態を探索的に確認する。	募集中
協和キリン株式会社	2021年8月6日	JRCT2011210029	多発性骨髄腫及び悪性リンパ腫患者を対象としたKRN125による臨床試験	2	ベグフィルグラスチム（遺伝子組換え）、フィルグラスチム（遺伝子組換え）、プレリキサホル	フィルグラスチム（KRN8601）を対照薬とし、多発性骨髄腫患者にKRN125を単回皮下投与後、末梢血中に動員された造血幹細胞のアフェレーシス採取量を指標に、造血幹細胞の末梢血中への動員に対するKRN125単回皮下投与の有効性について、フィルグラスチム連日皮下投与との非劣性を検討する。	終了
日本イーライリリー株式会社	2021年8月20日	JRCT2031210265	KRAS G12C 変異を有する進行性の固形がん患者を対象としたLY3537982の第Ia/Ib相試験	1	LY3537982	本治験の目的は、特定の遺伝子変異（KRAS G12C）を有するがん患者において、治験薬LY3537982が安全かつ有効であるかどうかを調べることです。患者さんは、抗がん剤治療を受けていない特定のグループを除き、すでに標準治療を受けているか、標準治療に不耐性となった方が対象となります。この治験は最長で約4年間行われます。	募集中